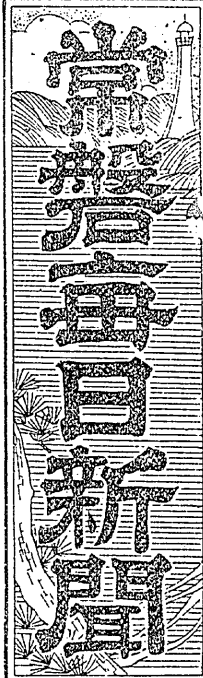


刊夕日六廿月三



定額 一月五拾銭 郵費五拾銭  
廣告料 五拾二文字 一行 金五拾銭  
日曜祭日の翌日休刊  
発行所 常磐宮日新聞社  
社址 仙台市青葉区本町三丁目  
電話 六三〇  
印刷所 常磐宮日新聞印刷株式会社

### 我れこそ蓮華なれ (二)

眞 繼 雲 山

我れとは何ぞやといふに不可思議の法に催ほされて(妙法によりて)この地上に咲き出でたる蓮華(法の花)である。この五尺の肉身こそ妙へなる法の力ゆゑに泥中に咲き出でたる蓮げであつたか、佛の子でありしぞと知るときに、私たちは親としての佛の御恩に感激せざるを得ない自重して佛祖の洪恩を報せねばならぬ。眞實の己れの資格を知るといふことが、眞實に生きる日の第一歩である、我れ人共に尊き法の力ゆゑに咲

き出でたる蓮華である、妙法蓮華經の當體であると感じた日が、即身成佛の時である、それは法華經の體験によりてのみ得られる、日蓮上人の教へ給ひし眼目はそこにありし事と拜察するのである。  
群靈 一源  
生命とは何か、それは私たちが生きてゆく力である眼にも見えない手にも取れないが、その力によつて生きてゆくつゝあることだけは首肯し得る。  
生命の宿つてゐる肉体の

### 高月會 三月例会 (八)

#### 猫の戀

土間壁に動く灯影や猫の戀  
屋根朧戦ふ猫の戀敵  
うかれねこ聲のみさこゆ梅散る夜  
背戸鏡に友呼ぶ聲やうかれねこ  
春座敷繪草紙に見る男ねこ哉  
ねこの戀にうらみあひたり屋根の上  
孕みねこものうく鳴くや朧月  
春泥に汚れて戻るうかれねこ  
家を外に遊び廻るや春のねこ

天 仙 一 夢 鐘 樓 城 山 紅 果 良 亭 良 亭 芝 草 胡 生

### 文藝募集

岐して小我に立脚するとき  
に生死があり、怨親があり  
榮落がある。  
それは丁度、三日見ぬ間  
に櫻は散つても幹は泰然と  
して風に吹かれてゐるやう  
なものである、幹に生命が  
あればこそ又來ん春に咲く  
のである、飛瀑は雲霧と散  
つて谷をこめても、その水  
といふ温性は失はれず、又  
増減も無いやうなものであ  
る。  
唐の甄叔禪師はこの所  
を「群靈一元、假りに名づ  
けて佛となす」といふてゐ  
る、大きな生命と佛とは一  
つのものである、私たちは  
その分身に外ならない。

### 堂々

斯界の群を抜く

セリザワタクシ

最高級車プロモス號増車致しました  
何卒御用命の程御願ひ致します

電話三九五番

### 藤田女學校生徒募集

- 一、本科 五十名
  - 二、裁縫專修科 百名
  - 三、師範科 三十名
  - 四、專攻科 二十名
  - 五、本科 裁縫專修科二年補欠編入若干名
- (新設)選科(晝間部)五十名  
(夜間部)三十名  
右希望者ハ至急願書提出ノコト  
詳細ハ本校宛學則請求セラルベシ  
昭和七年三月

福島縣平町田町

文部大臣 藤田女學校 認可

電話三二八番

### 旭硝子株式會社製品 板ガラス

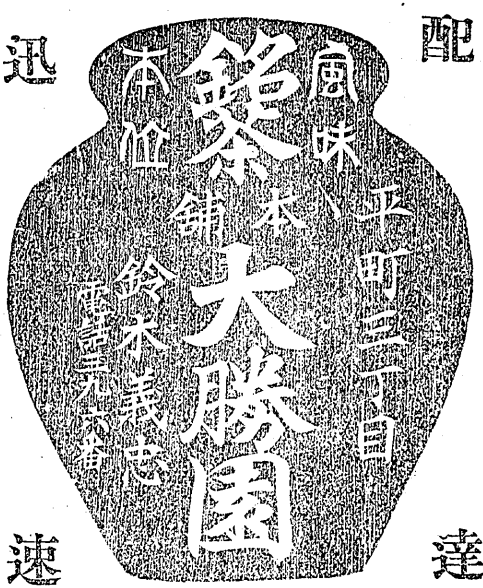
製造 硝子食器  
賣販 硝子壺  
其他各種

### 松崎硝子製作所

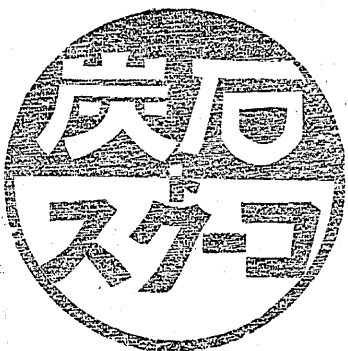
平町新川町(電話一四二番)  
仙臺市榮町 電話五九七番

### お茶の値下斷行

本場銘茶の優良品を一段と品質を向上致しまして  
英斷的値下致しました、何卒御試飲下さいませ  
煎茶四十目袋入 十錢より  
五十錢まで  
ほうじ茶四十目袋入 十五錢  
第二號十錢  
香りよい家庭徳用別焙



まあ！  
よく、此の品が  
こんなに。お安く  
頂けますこと  
わたし  
お隣りへも  
お奨め  
しませうかしら



### 阿部石炭商店

(良い品を安く賣る店)  
電話三三七番  
小兒ノかん・むしニあかひき丸堀藥局  
平町二丁目  
電話三三六

# 健康相談所

## 本日から開設

### ▽新築工事に支障を来し 一先づ平局内に

平郵便局の簡易保険健康相談所は

内定した田町に新築

中の建物が工事に齟齬を来し一時中止となり竣工は五月頃の豫定となつたので夫れ迄の間同局内に設置する事となり今廿六日から開設する筈で炭礦及び漁業等の特別な關係にある

加入者を擁してゐる

だけ一般から非常に期待されてゐる尙醫師は醫學士國井正氏で看護婦二名がつく筈又同局では廿七日關係者を招待して披露をなす筈

## 青年訓練

### 終了式

#### 受賞者氏名

平青年訓練所第六回修了式は昨日午後七時より平第一小學校講堂に於て行はれたが本年度修了生は四十名にて來賓總代伏見町長及軍人分會代表大間特務曹長の祝辭あり終つて茶話會を催した因に受賞者は左の如くである

△部會賞 大竹徳義△優良賞 山口正明 志賀一

## 平陽校

### 卒業生

昨日卒業式を舉行した平陽女學校の卒業生氏名左記の如くである(イロハ順)

- (本科)橋本タマ 堀川マサ 本間義子 豊田キヨ
- 渡邊久子 渡邊則子 武川徳子 莊田民子 永山チクサ 武田千代子 野木貞子 大平晴子 大崎年子 増子チヨノ 古川フサヨ 荒川君子 笹井マツ 酒井喜代子 佐藤ユキエ 齊藤キヨ 佐藤八重子 齊藤ハル 下山田不二子 志賀キミ 森下フサ子 鈴木ハマ
- (技藝科)猪狩トキ子 箱崎ソノ 新妻トヨ子 大谷ユキ 大井川勝代 大和田光子 渡邊ツネ子 添田サカエ 永木サク子 中澤ハルヨ 長瀬キミ 國井トミ 國井カネ子

# 金鑛探堀

## 上小川村の鑛脈

### 昨日認可

石城郡上小川村佐藤銓村氏が過般發見し仙臺鑛山監督局に對し出願した同村大字高崎地内金鑛區九十四萬七百六十六坪の採堀は二十五日認可されたが現在試堀十數地區の成績に依れば十萬分の八の含有量を有する有望區で其他附近一帯には金銀銅の鑛脈が廻らされて居る

## 稅務署長が

### 督促に出張

#### 雜地處分整理

平稅務署では雜地處分整理が不況の折柄として拂下げ代金の未納多額に達しこれが督促に腐心してゐる川前村の如きは未だに一千百卅八圓あり廿七日から三日間役場區長宅において唯野稅務署長出張の上を以て協議を進め急速解決することになつた

## 特高課長

### 炭礦巡視

(專政科)市川ヨミ 橋本キイ 波多野ハツエ 星タミ子 大和田トラ 山正枝 野田イネ子 松

## 募一二勇士遺族の

### 阿部政右衛門 常磐毎日新聞社

嗚呼忠勇無比の三勇士何ぞ其の壯烈なりしぞ鬼神も爲めに慟哭せむ、實に振古未曾有驚天動地の偉業にして人生を超越し洋の東西に冠絶す、古今英雄多しと雖も蓋し三勇士に如くものなからん宜なる哉其の心情英雄以上の英雄なり、今や同胞國を擧げて戦に赴かんとする誰か彼の三勇士に感激せざるものあらむ殊に目下外交は危機に瀕し東亞の風雲彌々急ならむとする秋、内は國民の士氣を鼓舞し外は國家の威武を宣揚する誠三勇士に負ふ處甚だ大なるを痛感するなり、名將曰く「吾が皇國も三勇士ありて亡びず」と真に至言にして正に彼を弔ふ最大最高の弔辭なり、然り彼等三勇士こそ日本軍人の龜鑑にして大和民族發展の尊き犠牲者なり、吾人は彼等殉國の忠誠を永遠に紀念し併せて千古不磨の英靈を弔はん爲め彼の三勇士遺族へ薄志を餞け以て聊か勇士の靈を慰んとす 愛國の士奮つて賛せられんことを

## 阿部政右衛門 常磐毎日新聞社

一、弔慰金一人金拾圓均一に願ひます  
二、右弔慰金は平驛前丸ッ阿部石炭店又は常磐毎日新聞社に御届を乞ふ  
三、寄附者芳名を常磐毎日新聞紙上に掲載領收書に代ふ

### 寄附者芳名 第十四回分

五丁目	星野清吉	同	酒井三男
同	馬目勇	同	小菅ユキ
同	布施千代子	同	片寄レイ
同	海老澤義	同	馬目喜惣次
同	松本三平	同	馬目留吉
同	草野ナヲ	同	阿部正吉
同	田中繁雄	同	片寄サヲ
同	北村チカ	同	遠藤忠三郎
同	北村はな	同	遠藤文吾
同	鈴木徳松	同	馬目みつ
同	鈴木千代	同	三森猪之助
五丁目	引地一	同	三森ウラ

## 平映畫界

◇平館『維新暗流史』續篇 澤田清櫻井京子主演  
永『樂徳太郎』水戸黄門漫遊記 高田浩吉主演外オ  
ールスターキヤスト『ゴ  
ールイン』廣瀬恒美夏川  
静江主演  
◇世界館『火の山』ルイズ

## 平町人事

- △南町一五阿部正春氏六女ミヤ子
- △道匠小路七三近藤辰治氏長男正男
- △久保町三六神揚準次郎氏三女イネ子
- △田町三九阿部菊藏氏長女ユキ子
- △結婚 回 姻
- △紺屋町六十當時大坂市西成區粉濱本町二ノ三九高橋軍司氏(三三)栃木縣那須郡馬頭町四七齊藤ヨシ(二七)
- △研町一八弟子丸正夫氏(三〇)田村郡片會根村字子泉氏藤ハルノ(二七)

# 突如平町の一角に

## うかむ不夜城

### 今晚昭和産業博の送電試験 電光燦然と輝きわたる美観

### 明日から出品陳列

### 卅数枚の

### 立看板

### 平町役場の 外客誘引策

愈々開期の切迫した昭和産業博覧會は日夜工事に大馬力を掛け  
各府縣 出品を網羅す  
べき第一會場の本館及東西の兩館既に外部の裝飾を終へ第二會場また満蒙館、南洋館、美術館、滿洲及び上海事件のパンoram館等完成に近く第三會場の國防館、衛生館、漫畫館等も竣工を遂げた是等の内容を満すべき出品物は  
山積して運送會社の各倉庫に開期を今や遅しと待ち受けて居り愈々明日より陳列の運びに移る筈であるが數日來工事を急いで居た各館内外の電燈取付も本日をもって完了した爲め今晚は約  
二時間 亘つて試験送電を爲す豫定であるから電光燦然たる展氣樓の如き不夜城は突如平町の一角に光彩を添え午後七時から第一會場の來賓接待所にて役員會が開かれ四月一日の開會式準備を協議する筈

平町役場にては産業博覧會に松ヶ岡公園の櫻等に依つて外客誘引の策を構せんが爲め卅数枚の建看板を造り上野、仙臺間及び福島、郡山の中道り各重要驛に是れを立て、大いに宣傳し手ぐすね引いて待つ事となつた  
眼を奪ふ

### ロボット

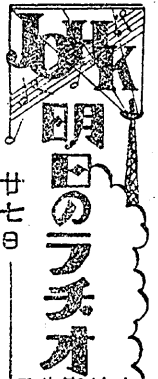
### 放送局出陣

仙臺放送局がラジオ放送の實際を知らしむべく産業博覧會に放送實驗場を設くべきは既記の如く既に第一會場に放送塔も半ば完成して居るが更らに同局にては今度新たに購入した電氣化機の人造人間を出陣する筈で同ロボットは未だ仙臺市にても公開せず極めて地方には稀しいものである爲め

### 道路新装

### 下水も改修

平町では博覧會開期迫るとともに各種準備に多忙を極めてゐるが第一會場前仲町通りの道路改修は今月末までに補装を終るべく南町裏下水改修工事も毎日數十名の夫出勤し完成を急いでゐるので博覧會開催までに新装を凝らした平町を紹介し得ることになるべく期待されてゐる



今晚は北東の風曇り明日は北西の風晴れ

### 今晚の部

- 後六、〇〇(子供の時間) 木琴 鈴木安夫 伴奏 オケストラ・ソツキ
- 後七、三〇 講演「發明の實際化に就て」理化學研究所 所長 工學博士 子爵大河内正敏
- 後八、〇〇 連續講談「渡邊五郎次」第三席 龍齋貞山
- 後八、三〇 清元一榮能春

### 明日の部

- 後九、〇〇(長生清元梅子太夫外)
- 後九、〇〇 長唄「外記猿」 富士田新藏外
- 後九、三〇(奉天より)
- 後九、四〇 全國ニュース 氣象通報 番組預告
- 前九、一〇 營養料理「練習」營養研究所
- 前九、三〇 子供の時間 獨唱と齊唱 青森市橋本

## インチキ急造行者捕る

### 古道具屋から 買った地藏尊

平町地方には近來各種の新購者や行者の類が夥しく流行し

### 三丈餘の 斷崖から 墜落重傷

石城郡勿來町字九行商淺沼(〇)は二十四日正午頃同村地内山道を行中誤つて高さ三十尺の斷崖から墜落重傷を負つた

### 不良兒

### 刑務所へ

伊達郡保原町字東臺郷五〇番地住所不定一村一郎(六)が本月十五日頃新派劇立花某一座に伴はれ芝居巡業中石城郡勿來町勿來劇場に於て開演中座長から一時保管

### 自轉車ドロ

### 麻雀クラブで

平町大町居住石城郡夏井村大越生れ大工鴉沼文郎(三六)は去る十日平町三丁目東北麻雀俱樂部入口にて同町吉田義雄の立て掛けて置いた自轉車一臺を盗み昨夜平署に檢舉さる

### 花合賭博檢舉

昨廿五日午後三時頃平町七丁目

### 煙草の火

### 山林を焼く

石城郡内郷村白水山林から昨廿五日午後三時發火一町歩餘を焼失したが原因は通行人の煙草の吸殻であると

### 家出娘搜索願

五丁目藤藏長女金澤とみ(三)は十九日家出し映畫技師千田善右衛門と郡山市内に潜伏の形跡ありと廿四日藤藏から其筋に搜索方願出た

### 耳鼻咽喉科専門

大和田醫院 平町南町 電一七〇

# 慕来剣士

【禁轉載上演及映畫】

悟道軒圓玉演  
近藤紫雲畫

【第十一席】

神影流の達人秋山要介

(11)

世間の噂さが

下谷青石横町都吟中とふ

一節の師匠の住居

吟「これはおいでなさいま

し、阿母さん黒門町の頭が

お出なすつたよ」

母「これは、能く入らつ

しやいました、さアどうぞ

此方へ」

勝「毎時阿母ア丈夫で結構

だな、大分好い季候になつ

たせ、一と雨あると花は咲

くせ」

母「左様でございます、め

つさり春らしくなりました

ね」

勝「いよ、錢が欲しくな

りといふ季候になつて来た

時に吟中、お前に稽古をし

て貰ひてえが」

吟「畏まりました、お宅に

上りませう」

勝「何に俺が習ふんちや無

いよ、睡くなるやうな唄を

稽古する俺ぢやえ無い、恁

ういふ譯なんだ、廣小路の

井口さん知つてゐるだらう

菊屋だぜ」

吟「へエ存じて居ります」

勝「その井口さんのお嬢さ

んが一中節を習ひてえと云

ふんだ、そこで俺がお前が

宜からうと恁う云つて出て

来たが、月に三度か四度稽

古に行つてくれ、ば宜から

うと思ふんだ、先方は大家

の事だ、出入りをしてゐた

ら悪い事もあるめえ」

吟「それは有難うございま

す、早速參る事に致しませ



ずのお嬢さん、それに今云

つた通り、年は十七だ、お

前だとしてまだ若いや」

吟「今年二十五でございま

す」

勝「然うだらう、若い男と

若い女と出會ふんだ、能く

氣を付けてくれ、妙な噂を

立てられると俺が困る、そ

れにお前は男振りか好い、

其上藝人らしくない、服装

も質素だし、知らねえ者は

若旦那と思ふだらうオイ

頼むせ、厭らしい事を爲さ

んなよ」

吟「そんな事はございませ

ん、それだけは御安心なさ

くんねえ」

勝五郎は間違ひの無いや

うに念を押して參りました

翌日は井口の計、へ来た

が、奥の離れ座敷でおきさ

に一中節を教へに隔日に來

ます、前にも申した通りお

まさは美人、吟中も好い男

然し頭に云はれた事がある

から吟中は一層身を謹んで

ゐた、處が三月はがり經つ

ての事でしたが、頭の勝五

郎を呼んだ井口の女房が

女「少しお前さんに話した

事があるが」

勝「なんでういいます」

吟「吟中さんの事だがね」

女「へエ、あの野郎何ぞ悪

い事でもしましたか」

女「實はね頭、あの人を寄

來さないやうにしておくれ

世間の口がうるさいからね

おまさんもまた嫁入前、吟中

さんも獨身、それだから近

所の者がいろんな事を云ふ

のだよ、あの人に限つて娘

を誘惑するやうな者ではあ

るまいが、何しろもう世間

がうるさくつてね、それに

い、私は一體女嫌ひでござ

いまして、女房を持てと度

々親類から勧められますが

断つて居ります、それにま

だ修行中ではあり、女に關

係しましては藝の障りにも

なりません」

勝「そいつを忘れなさんな

今日限り此家へ來ないやう

にしておくんない、それ

からね、これを遣つておく

れ十兩あるがね、手切れで

は無いいよ、厭らしい事も無

いのに手切れを出す譯は無

い、今まで稽古に來てくれ

たその禮だと云つて渡して

おくれ」

勝「どうもそれは何んでご

ざいますね、まアなんでご

ざんす」

女「これと云ふもわたしが

悪いからサ、あの人を頼ま

なければこんな事にもなる

まいものを、下卑の智慧は

後から出るとは能く云つた

事だね」

勝「濟みませぬね親孝行も

當にはならねえ、早速吟中

に話しまして出入を止める

事にいたします」

内小兒科・花柳病科  
**藤沼醫院**  
入院應需

平町電話 五七〇番  
紺屋町電話 七〇番

市原醫院  
平町田町  
電話一四四番

## ヒナ人形

今年驚く程安價になりました  
東京一流の人形師玉秀の特作品  
を陳列いたしました  
おせひ御覽下さい……  
お待ちして居ります  
二丁目  
**福フククヤ**

りん病  
こしげ 永らく悩む人の福音  
天下の名湯別当温泉で出來た無効返金責任藥

全國知名新聞 朝日、東京日々、大阪毎日、富士、  
雜誌 推獎 講談俱樂部、主婦之友廣告乞御參照  
右は岩里家古來よりの家傳秘法藥にして男女血らし  
慢性淋病、こしげ、過渴の病みは不思議に止り連服  
するも絶對胃腸傷害なき各葉であります。  
尚ほ此の藥は責任速効藥で二日内服して効なき時は  
殘藥引換に全部異議なく返金します。  
論より證據服藥した人は皆全快喜んで居ります。慢  
性、悪性の人は七日以上服差して下さい。  
美本淋病治療書無代進呈 此の新聞各記入申込者に  
付前金申込者には送料無料、新品送藥す。  
代金引換廿三錢手数料金納の事。

藥價  
急性用(黒箱) 一週分 參圓  
慢性用(赤箱) 一週分 五圓

特約一 平町古鍛冶町一〇  
手販賣 **阿康藥舖**  
縣社ノ下(電話四四番)

## 専門 内科一般

宅診 内科は何でも診療致します  
往診 呼吸器病ばかりではありません  
平町南町六五

## 川井内科診療所

醫學士 川井重之  
女醫 川井安子

電話一八一番